

【実施体制】

学長のリーダーシップの下、役員及びダイバーシティ推進センター長等を構成員とする全学教授等選考委員会を随時実施し、厳格な採用・昇進体制をマネジメントし、女性研究者在職率、上位職登用促進体制を維持する。

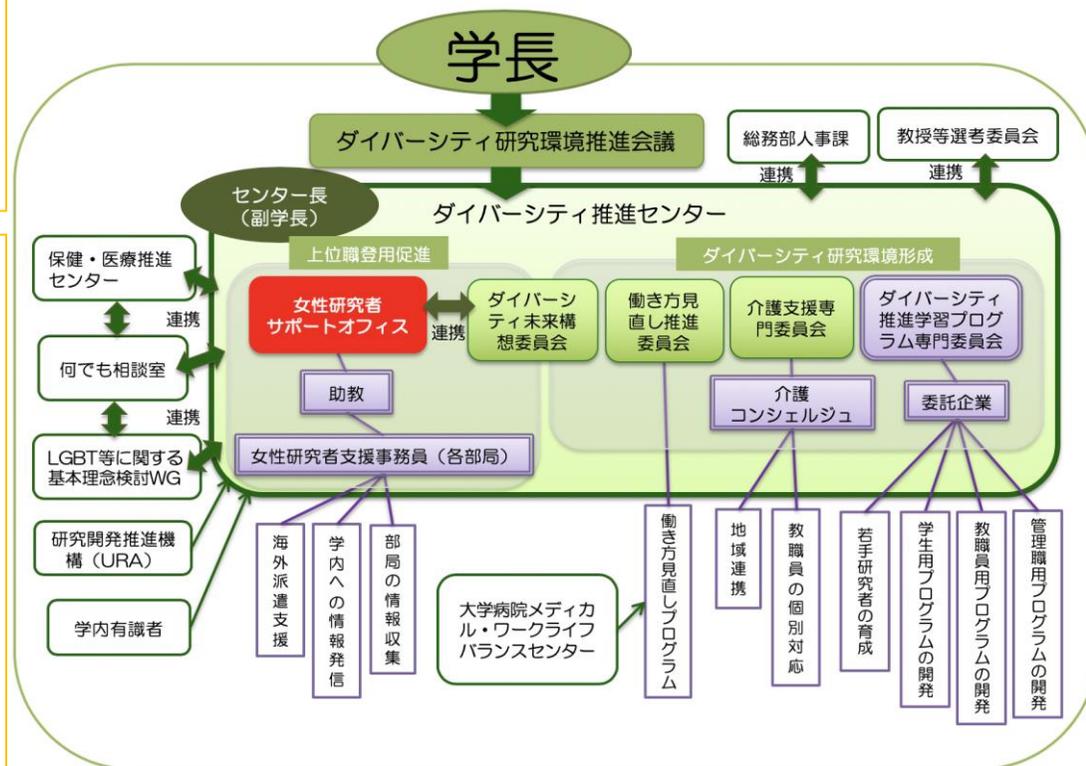
【特長】

1. 先進的「ダイバーシティ推進学習プログラム」(管理職用, 教職員用)を役員・教職員全員に受講義務化
2. 医療・医学研究領域(大学病院)における働き方改革を、他部局・全国の医療・医学研究分野に向けた働き方改革の先進モデルとして社会に発信
3. 長期・中期・短期などによる多様な派遣ニーズに対応した海外派遣支援制度を中心とした「女性研究者サポートプログラム」の実施

【取組概要(目標)】

- 1) より広いダイバーシティ研究環境形成へのポジティブ・アクション
 1. 「ダイバーシティ推進学習プログラム」の開発と受講促進
 - ・管理職プログラムの受講義務化(2024年までに達成)
 - ・教職員のプログラム(FD・SD)受講義務化(2024年までに達成)
 - ・学生・大学院生のプログラム修了者数 50人(2024年までに達成)
 2. 医療・医学研究分野の働き方改革推進の実現と先進事例としての発信・波及
- 2) 女性研究者の上位職への登用の増加
 1. 女性研究者の新規採用者率33%を達成
(長崎大学女性活躍推進のための行動計画)
 2. 女性研究者の在籍率25%を達成
(長崎大学女性活躍推進のための行動計画を上方修正)
 3. 女性研究者の上位職登用の増加
(長崎大学女性活躍推進のための行動計画を上方修正)
 - ・学長・理事・副学長・学長補佐相当 1人→3人
 - ・教授ポスト 12%→16%
 4. 海外派遣プログラム参加女性研究者数 各年15人

【体制の概要】



【支援内容】

・「ダイバーシティ推進学習プログラム」の開発と受講促進

①管理職プログラムの受講義務化 ②教職員のプログラム(FD・SD)受講義務化 ③学生・大学院生のプログラム修了者数 50人

・医療・医学研究分野の働き方改革推進の実現と先進事例としての発信・波及

全国的に最も先行事例の少ない医学・医療分野(大学病院)に特化した働き方改革に着手し、成果を先進事例としてモデル化し発信する

・女性研究者の上位職への登用の増加→女性研究者サポートプログラム

①海外派遣支援制度

海外派遣・・・長期、中期、短期の海外派遣時の旅費や代替教員・非常勤講師の雇用費の支援
国内外の国際学会派遣・・・国内外の国際学会派遣時の旅費の支援

②英語論文作成支援制度・・・英語論文または英語原稿校閲費用を支援

③女性研究者の教授就任インセンティブ・・・学内昇任及び新規採用の女性教授を対象に研究促進インセンティブとして研究費を助成し支援

【ダイバーシティ推進センターの活動・発行物等】

・意識改革、両立支援のためのサポート

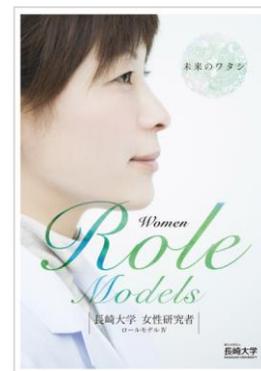
- ①女性活躍推進小冊子
- ②出産・育児ハンドブック
- ③介護準備ハンドブック
- ④仕事と介護の両立事例集
- ⑤働き方見直しガイドブック
- ⑥夏季休暇中の学内学童保育
- ⑦キャンパス内に学内2園目となる保育園開園(2017年)

・ニュースレターの発行

https://www.cdi.nagasaki-u.ac.jp/newsletter_omoyai

・ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ(先端型)による女性研究者支援

・次世代育成のためロールモデル集の発行



長崎大学の女性管理職(教員)の割合は12%。この数字が示す現実には、今いちど、男女関係なく目を向けて欲しいと思うのです。男性は仕事を頑張るべき、女性は専業主婦を守るべき、自分らしく生きる前に、男らしく、女らしく生きることを選ぶざるを得なかった。違う選択をすることさえ思いつかなかった人生があるこそ、まづは知ってほしいのです。そして、あなたにも起こりかもしれないことだと伝えたいのです。長崎大学のダイバーシティ推進センターでは、女性研究者のキャリアアップを「仕組み」と「資金」で具体的にサポートしています。例えば、海外派遣時の助成、加えて、派遣中に講義を担当する代替者の雇用も支援しています。新たに数拠になった女性研究者には、スタートアップの助成も、出産、育児の時も、願ってほしい。研究が好きで、この仕事で生きていきたいと思う女性が、悪気なく押し付けられる女らしさを辞せて仕事に打ち込めるよう、私たちはあらゆるサポートをします。一見、女性偏重にも思えてしまうこの制度は、男性を思い生きながら解放してくれるものでもあります。女性が自分らしく生きること、男性も自由な夢に入れるという考え、男女関係なくみんなが自分らしく生きることがダイバーシティなのです。自分らしい生き方をあらゆる人々をなくしたい。誰にも、世の中にも賞賛せずとことん頑張ってください。女性研究者の皆さん、ぜひこの制度を、そして私たちも活用してください。

女性優遇？

文科省科学研究費助成事業(2016-2018年度)
ダイバーシティ推進センター
長崎大学は本気です。

事業名	対象者	助成率
女性研究者キャリアアップ支援	女性研究者	12%・16%
海外派遣支援	女性研究者	32%・33%

【お問合せ】

機関名: 国立大学法人長崎大学 ダイバーシティ推進センター

所在地: 長崎県長崎市文教町1-14

連絡先: TEL 095-819-2889

mail omoyai_staff@ml.nagasaki-u.ac.jp

HP: <https://www.cdi.nagasaki-u.ac.jp>

